



# 医療費の削減にご協力を!

短期給付の財源は、医療機関等の受診にかかる費用である医療給付が年々増加していることに加え、高齢者医療制度への納付金等への支出増などから、昨年度に引き続き全国市町村職員共済組合連合会の財政調整事業の適用(財政調整組合)となり、今年度も資金交付を受けて短期給付事業を運営する窮迫した財政状況となっております。

短期財政の安定的な運営のため、皆さんには以下のことを心がけていただき適切な受診をお願いいたします。

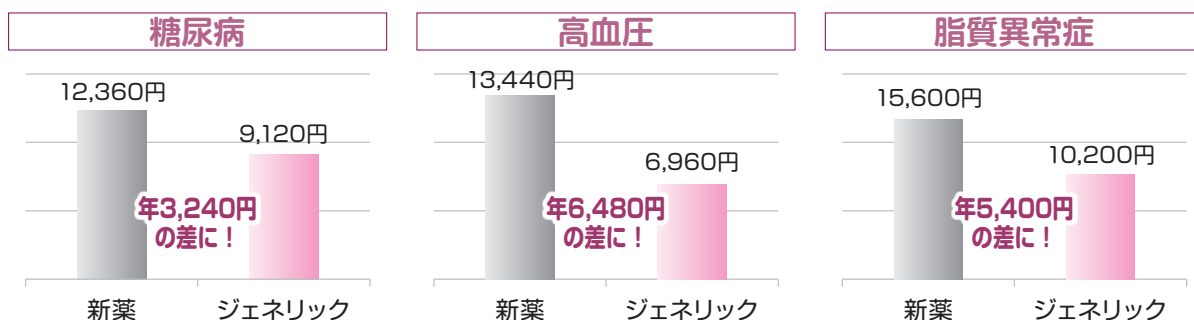


## ジェネリック医薬品の積極的な活用を!

ジェネリック医薬品は新薬の約2~7割程度の価格で発売されます。そのためジェネリック医薬品を選択すれば薬代が大幅に節約できます。

特に糖尿病、高血圧、脂質異常症など、治療が長期にわたる慢性疾患の方におすすめです。

■それぞれ代表的な薬を1年間服用したと仮定(診察代は含まない、3割負担の場合)



※金額は2016年1月現在のもので、あくまでも目安です。

※上記金額には調剤報酬等が含まれます。

財政調整組合となり短期給付の財政状況が厳しいことから、「データヘルス計画」の着実な実行等が求められており、各事業(P.14、15、19)を着実に実行するには、組合員や被扶養者の皆さま方の協力が必要不可欠なものとなりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。